

気太神宮に赴き参り、海辺を行く時に作る歌

一首

四〇二五番

志雄道から 直越え来れば 羽咋の海 朝なぎし  
たり 舟楫もがも

能登郡にして香島の津より舟を発し、熊来  
村をさして往く時に作る歌二首

四〇二六番

とぶさ立て 舟木伐るといふ 能登の島山 今日  
見れば 木立繁しも 幾代神びそ

四〇二七番

香島より 熊木をさして 漕ぐ舟の 楫取る間な  
く 都し思ほゆ

鳳至都にして饒石川を渡る時に作る歌一首

四〇二八番

妹に逢はず 久しくなりぬ 饒石川 清き瀬ごと  
に 水占延へてな